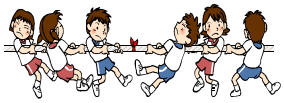
北東中だより

文責　仙洞田茂雄

繋（つなぐ）　３色の想い（バトン）　　ＮＯ．５



素晴らしかった二葉祭

９月１６日～１７日、第５７回二葉祭が秋空の中開催されました。本年度のテーマは「繋～３色の想い（バトン）」。１学期より長い時間をかけて生徒会執行部を中心に全校で取り組んできました。２学期が始まり天候がやや不順で、晴れ間をぬっての練習は思うようにいかず、準備・練習とも大変だったと思います。しかし当日は願いが叶い、晴天の中、全て実施することができました。文化部門では、学年発表はどの学年も素晴らしく、生徒の成長を改めて実感しました。吹奏楽、美術部、弁論発表、学年展示、夏休みの研修発表。ＰＴＡによるバザーや父母作品展など多くの感動をのせて繰り広げられました。また、体育部門では各ブロック、学年競技、むかでや全員リレーなど、笑顔あり涙あり、歓喜の渦の中で見えた生徒の姿に何度も感動しました。先輩から学び、１・２年生は来年に新たな伝統を繋ぐことでしょう。そして、様々な場面から学び成長した３年生からは、これが中学校生活最後の学園祭なんだな、と何とも言えない気持ちを感じることができました。

閉祭式では、勝者も敗者もない、全てをやり遂げた達成感の中、生徒一人ひとりが、しばし二葉祭の余韻に浸りながら思い出の１コマ１コマを振り返っていました。初めての二葉祭に全力で頑張った１年生、成長ぶりをいかんなく発揮した２年生の素晴らしさ、随所に感動的な場面を見せ、新たな道を築き全校をリードし精一杯頑張った３年生、一人一人の輝き、３色の想い（バトン）が繋がり、第５７回二葉祭が最高の思い出として心に刻まれたことと思います。素晴らしい二葉祭でした。本当にありがとう！

３年生学年発表と全校制作

吹奏楽部演奏

３年学年発表「グッバイ・マイ」

体育部門入場行進

１年学年発表「大切なもの」

２年学年発表「友だちのカタチ」

全員リレー　バトンは絆

選抜リレー　熾烈な争い

団結の証　ムカデリレー

２年学年競技「障害物を乗り越えろ」

さあ～何回跳べるか　長縄跳び

ブロック種目「お助け綱引き」

３年学年競技「輪になって走ろう」

１年学年競技「借りまくれ」

展示部門

２年学年発表「友だちのカタチ」

３年全員リレー　スタート

体育部門表彰３年総合全クラス同点優勝！

閉祭式での応援委員

最後までもつれた３年むかでリレー

閉祭式　生徒会本部役員

第５７回　二葉祭　「　繋　～３色の想い（バトン）」　2016 9,16~17

２０１６夏　かけがえのない体験

～デモイン市友好使節団研修～

私はデモイン研修を通して、日本とアメリカ両国の良さを実感することができました。現地でのボタンの取れた欠陥クッションが平然と店頭に並んでいるのを見て、それを気に掛けない現地の人の感覚が気になりました。日本人は品質に厳しく細部に気を配る文化を大切にしています。先の光景からはアメリカ人の大らかさ、寛容な文化が垣間見られます。実際、現地の人々は私の国籍や年齢を気にせず、フレンドリーに接してくれました。上下関係のない温かな雰囲気はとても居心地が良かったです。私は今までに数か国に行く機会に恵まれました。今体験も相まって、日本と諸外国の違いから逆に日本の姿を感じ取りました。常識とは何か、価値観とは何か、異文化交流の素晴らしさを肌で感じ、今後の活動に繋げていきたいと思います。

～３年１組　石田　萌々～

私は今回のデモイン研修に向けて、主に二つの目標がありました。ひとつは、アメリカの食生活の理解を深めつつ、現地の方々に写真などを通じて日本食について知ってもらうことと、もうひとつはアメリカの挨拶に関する文化を実際に肌で感じて、日本流の挨拶との相違点を知って、逆に日本流の挨拶を伝えていくことで異文化交流をすることでした。

アメリカでの食事は、日本と量、味共にとても違いがあり、新鮮でした。日本食を紹介すると是非食べてみたいといってくれたので嬉しかったです。アメリカの挨拶はとてもフレンドリーで、初対面の時は緊張しましたが、すぐ親しくなれたのでよかったです。夕飯の時「いただきます」を教えるととても喜んでくれて、すぐに使ってくれて嬉しかったです。ほかにも語りつくせないほど多くのとても楽しい、貴重な体験をさせていただきました。この研修で自分の視野を広げることができました。是非、一度外国を訪れてみてください。

～３年１組　深澤　駿　～

～広島平和記念式典を通して～

８月５日・６日に広島市原爆死没者慰霊式平和記念式典に参加させていただきました。平和記念資料館には、皮膚がただれた人を再現した蝋人形やはがれた爪や抜けた髪など様々なものが展示されていました。初めて目にする原爆の被害に、とても悲しく思わず鳥肌が立ってしましました。これが実際に落とされたということを考えると「怖い」という気持ちでいっぱいになります。でも、これほどまでに恐ろしいこの原爆の被害を次の世代に繋いでいくことが僕たちのすべきことだと思います。目を背けたくなってしまうことが実際におきた、という現実を忘れることがなければ、いつか必ず世界から原爆は無くなると思います。今ある幸せも、あたりまえではなく誰かの力によって支えられていることを知り、常に感謝の気持ちを持つことが大切だと、広島を訪問して感じました。

～３年１組　宮井　賢人～

～八丈島海洋道中に参加して～

私は、八丈島へ行って様々な経験をしました。私が九日間生活した場所には、電気がないため夜はヘッドライトを使って行動しました。九日間の生活で私は気づいたことがあります。それは普段の生活の便利さです。電気や水、ガスは、普段何も考えずに使っていたけれどないととても困ることに気がつきました。楽しかったこともあります。それは、漁船に乗ってクルージングをしたり、二日間かけて島を一周したりしたことです。クリージングではウミガメやトビウオを見ることができました。島を一周した時には、島の人が水をくれたり、道を走る車が止まって応援してくれたりしました。新しく友達もたくさんできたので、とても楽しく過ごすことができました。しかし、台風の影響で、船ではなく飛行機での帰宅になってしまったことが少し残念でした。私は、八丈島での経験を学校生活で生かしていきたいです。

～１年２組　岩間　海月～

～危機管理研修・北東学区小中連携会議～

この夏、本校の先生方全員で危機管理研修を実施してきました。ＡＥＤ（自動対外式除細動器）の活用実施研修では、専門家を講師でお迎えし、緊急を要した場合の対応の仕方を学びました。訓練は何度も行わないといざという時に行動に移すことができないため、日頃からの危機管理意識を高めていきたいと思います。また、２回目となった北東中学校、相川小、新紺屋小の先生方全員が集まり、北東公民館において北東学区小中連携研修会を行いました。今年は前半の部で、甲府市教育委員会学力向上専門員（前県教育委員会義務教育課長）堀之内睦夫先生を招いての学力向上対策の講演会を実施しました。また、分科会では学習面や生活面、今後の課題等を共に乗り越えるために連携し、９カ年を見越したより良い教育活動が展開できるよう意見交換し、今後に生かすことを確認しました。

１日授業参観

１１月３日、全学級で授業参観を行います。２学年では「命の尊さを考える授業」として学年全体での講演会を行います。保護者や地域の方々を対象に公開をしますので、大勢の方に足を運んでいただき生徒の豊かな心の育成についてもご意見やご指導をいただきたいと思います。

公開授業（１・３年）及び講演会（２年）
日時：１１月３日（木）　５校時
（午後１３時３０分～１４時２０分）
講演の紹介　～体験談から考えるがんのこと
がん予防について～
講師　山梨がんアクション協議会事務局
ＮＰＯ法人がんフォーラム山梨事務局
ピアサポーター　清水　美智子　様

「宮沢賢治の世界」移動文学館開催

昨年度、文学館との連携で移動文学館「石川啄木展」「花子とアン企画展」「飯田蛇笏・龍太親子と俳句展」を開催しました。

今年度は文学館と連携し、「宮沢賢治　イーハトーブの世界・保坂嘉内との友情物語展」と題して、１０月１１日まで校内で展示します。読書の秋にどんな文学と出会い、芸術の秋となるか、しばし文学に親しみながら自分と向きあう時間はとても大切です。大いに図書館を利用しながら、感性豊かな自分自身の心を広げましょう。校舎内には、啄木短歌１０点、飯田蛇笏・龍太俳句１０点等もあり、地域の方もぜひお立ち寄りいただければと思います。

「繋ぐ　3色の想い（バトン）」

生徒会本部　３年　鍋谷咲希

最大の生徒会行事である二葉祭を終えて、私は大きな達成感を味わいました。今年の二葉祭は、昨年度まで とは異なり、大きく変わる点がいくつかありました。完全二日開催になり、委員会の展示を行ったたり、 生徒の座席位置を変えたりと、今まで通りではないことが増えました。思うように進まず、ぶつかり合うこと もありましたが、成功に終わったのは、私たちの団結力があったからだと思います。

「繋　～３色の想い（バトン）」のテーマのもと、３学年が一体となって準備に取り組んできました。毎日汗 を流しながら、友人との声の掛け合いや会話に夢中になって取り組む皆の姿は、いつになく輝いていました。

こうした取り組みが背景にあるからこそ、当日の２日間の楽しさや、充実感が生まれたのだと思います。

１日目の文化部門では、夏休み前から取り組んできたその成果が、大いに発揮されました。吹奏楽部では、全校が一つになって会場を盛り上げ、各学年の発表や展示では、、それぞれの学年の良さがたくさん見られました。

２日目の体育部門では、各クラス、ブロックが一丸となって勝利を目指しました。全員が声を出し合い、励まし合い、気持ちを一つに戦って、個々の力を出しきりました。こうして大成功のうちに二葉祭を終え、私は やりきった！という達成感でいっぱいです。一人ひとりの努力、一人ひとりの情熱、一人ひとりの「想い」が繋がり、この二葉祭はつくられました。そして、多くの人が一つの目標に全力で取り組んできたおかげで、私たちの団結力はさらに強いものになりました。

あと半年しかない中学校生活ですが、二葉祭で得た強い団結力を生かし、全校生徒で毎日を楽しく過ごしていきたいです。

全校生徒の皆さんご協力ありがとうございました

保護者・地域の皆様へ

過日行われた二葉祭では、大勢の保護者の皆さま、地域の皆さまにご来場頂き心より御礼申し上げます。中学生という、純粋で果敢な時期に、全校で一つになって一生懸命取り組む姿に、改めて北東生の素晴らしさを感じました。生徒は行事を通して多くのことを学びました。学ぶことは変わること、取り組みの中で日々成長し変わっていく姿を、我々教師もしっかりと見つめていた二葉祭だったと思います。今後も、生徒と共に学び、本校学校教育を推進させていきたいと思います。

今後の予定

１０月　３日	部活動強化週間
８日	北口清掃
１２日	新人戦選手壮行会
１４日～１５日	甲府市新人体育大会
１７日	市制施行記念日
１８日～２０日	小中合同あいさつ運動
２１日	中間テスト
２６日	校長会テスト